

様式 1 （主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	1-(1)-ウ	人と環境に優しいまちづくりの推進	施 策	③花と緑にあふれる環境づくり
			施策の小項目名	○魅力的な農村地域の整備
主な取組	農村集落基盤再編・整備事業		対応する成果指標	緑化活動団体数
施策の方向	・ 郊外及び農山村については、良好な自然環境、営農環境等と調和のとれた集落環境の保全など魅力的な田園農住地域の整備に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R7	R8	R9
農村集落基盤・再編整備事業では、集落周辺の地域における農業生産性の向上を図るため、農業生産基盤の整備と、その機能の発揮に不可欠な集落基盤の整備をといった的に実施する。	県,市町村	農業生産の基盤と農村生活環境の総合的な整備		
		整備地区数(内訳)		
		2地区	1地区(継続1地区、累計2地区)	2地区(新規1地区、継続1地区、累計3地区)
担当部課【連絡先】	農林水産部農地農村整備課		【 098-866-2285 】	関連URL
				—

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況

予算事業名

農村集落基盤再編・整備事業

主な財源

実施方法

R6年度
決算額

R7年度
決算見込額

一括交付金
(ハード)

補助

120, 608

158, 984

令和7年度活動内容

真壁西地区（糸満市）ほか 1 地区において、農業生産基盤および農村生活環境の整備に対し補助した。

予算事業名

農村集落基盤再編・整備事業

R8年度

主な財源

実施方法

当初予算額

一括交付金
(ハード)

補助

190, 000

令和8年度活動計画

真壁西地区（糸満市）ほか 1 地区において、農業生産基盤および農村生活環境の整備に対し補助する。

活動指標名

整備地区数（内訳）

R7年度

進捗状況

活動概要

実績値

R5年度

R6年度

実績値 (A)

目標値 (B)

達成割合
A/B

—

—

2地区

2 地区

100. 0%

順調

真壁西地区（糸満市）ほか 1 地区において、農業生産基盤および農村生活環境の整備に対し補助した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

農業生産の基盤と農村生活環境の総合的な整備について、2地区の計画としていたところ、真壁西地区（糸満市）等の計2地区の実績となったため、「順調」と判定した。農業生産基盤とともに農村生活環境が整備されたことにより、農業・農村のもつ多面的機能が発揮され、農業生産基盤と農村生活環境の改善・向上につながった。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和7年度の取組改善案

反映状況

○執行・計画担当者を含む組織全体で適切に情報共有し、次期採択予定地区へ確実にフィードバックする。

計画2地区に対し真壁西地区等2地区で実績を上げ「順調」と判定。生産基盤と生活環境の総合整備が、多面的機能の発揮と環境改善に繋がっていることを報告した。

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
① 県の制度、執行体制（内部要因）	新規地区への横展開に向け、成功要因となった工程管理や住民との合意形成プロセスの標準化を目指す。	② 連携の強化・改善	成功事例の合意形成や工程管理の手法を組織内で共有する。

様式1（主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	1-(1)-ウ	人と環境に優しいまちづくりの推進	施 策	③花と緑にあふれる環境づくり
			施策の小項目名	○魅力的な農村地域の整備
主な取組	ふるさと農村活性化基金事業		対応する成果指標	緑化活動団体数
施策の方向	・ 郊外及び農山村については、良好な自然環境、営農環境等と調和のとれた集落環境の保全など魅力的な田園農住地域の整備に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R7	R8	R9
農山村および離島地域等における、地域住民ぐるみでの農村環境の保全管理活動や地域イベント等を支援し、農山漁村の持つ魅力について理解を深めることにより、地域リーダーの活動支援や人材育成等を推進する。	県,市町村	農村環境の保全管理活動や地域イベント等への支援		
		ふるさと農村活性化基金事業支援地区数（内訳）		
		17地区	17地区（新規3地区、継続14地区、累計20地区）	17地区（新規3地区、継続14地区、累計23地区）
担当部課【連絡先】	農林水産部村づくり計画課		【 098-866-2263 】	関連URL
				—

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）						
(1) 取組の進捗状況						
(単位：千円)						
予算事業名				予算事業名		
ふるさと農村活性化基金事業				ふるさと農村活性化基金事業		
主な財源	実施方法	R6年度 決算額	R7年度 決算見込額	R8年度		
				主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	委託	16,839	15,110	県単等	委託	20,000
令和7年度活動内容				令和8年度活動計画		
農村環境の保全管理活動または地域イベント等の農山漁村の持つ魅力を深める活動等を支援し、地域活動を推進する人材の育成を推進した。				農村環境の保全管理活動または地域イベント等の農山漁村の持つ魅力を深める活動等を支援し、地域活動を推進する人材の育成を推進する。		
活動指標名	ふるさと農村活性化基金事業支援地区数（内訳）		R7年度			活動概要
	R5年度	R6年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B	
実績値	—	—	16地区	17地区	94.1%	令和7年度は計16地区を採択後、地域ぐるみの農村環境保全管理活動や地域イベント等を支援し、地域活動を推進する人材の育成を図った。

様式1（主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
活動指標としている、ふるさと農村活性化基金事業支援地区数について、令和7年度は、目標値17地区に対し実績値16地区となり達成率94.1%であったため、「順調」と判定した。支援した地区においては、農村環境の保全管理活動や地域イベントに多くの若者や子ども達が参加し、地域間の交流や世代間の交流が図られており、将来の地域リーダー育成に貢献した。	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和7年度の実績改善案	反映状況
実績発表会や意見交換会を開催し、課題解決に向けた情報共有や事業活用の好事例の情報を提供することで事業効果の発揮を促し近隣地域への横展開を図る。関係機関へ事業パンフレットを配布し周知に努める。	○実績発表会を開催し、事業活用の好事例を情報提供することで、他の地域へ横展開を図るとともにグループ毎に意見交換会を行い、取りまとめた内容を発表した。 また、関係機関へ事業パンフレットを配布したほか、HPで活用事例集を掲載し、周知に努めた。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他内部要因 (改善余地の検証等)	各市町村からの実施地区申請書に係る、活動経費についての疑義照会が多々あった。	⑧ その他	実施地区申請書の提出にあたり、申請書全般に係るチェックリストを作成し、関係機関において、本事業に係る対象経費の認識を深める。